

実際に見て、ふれて、感動！

天草のジオサイトをめぐってみよう

これまでご紹介してきた天草のジオサイトは、実際に目で見て、ふれて、五感で感じることによって、その壮大な地球の営みを実感できるもの。天草のすばらしさをもっと多くの人に感じてもらえるよう、天草ジオパーク構想推進協議会ではさまざまな取り組みを行っています。



ジオツアーガイドについて

天草にあるすばらしい資源について、より多くの人たちに見て、ふれて、感じてもらえるよう、魅力的なツアープログラムをつくっていきます。そのジオツアーを案内するガイドについては、天草各地にあるガイド協会などを中心として、地質・地形・生態・文化・歴史など、学術的な説明を含めてガイドできるジオツアーガイドの育成に取り組んでいます。現在、日本ジオパークに認定されている天草御所浦ジオパークでの取り組みをもとに、これから天草全域で広げていく計画です。

■ 御所浦ジオツーリズム ガイド

約1億年前の化石が発見されたことから「恐竜の島」として知られる天草・御所浦。中生代白亜紀から約4,700万年前の新生代第三紀の地層に、恐竜とほ乳類をはじめとする豊富な化石を産出する地域として、平成21年10月に日本ジオパークネットワーク加盟の認定を受けました。御所浦白亜紀資料館、御所浦アイランドツーリズム推進協議会が中心となって、ジオツーリズム受け入れを積極的に行っています。



ジオサイトの保護・保全／安全上の注意

各地域に点在するジオサイトは、地球の営みを体感できる貴重な資源です。天草ジオパーク構想推進協議会では、観光客・見学者に対してジオサイトを開放するとともに、保護・保全活動にも取り組みます。また、安全対策のためのガイドラインづくりについても進めています。



■ 安全上の注意

ジオサイトの中には、沿岸や山中など足元が悪い場所があります。運動靴など歩きやすく、すべりにくい履き物と、動きやすい服装でかけることをおすすめします。安全に配慮することもジオサイトを楽しむコツです。

サテライト施設の紹介

天草の自然について体験学習できる3つの施設。この施設を中心に、ジオパークの情報を発信していきます。

■ 天草市立御所浦白亜紀資料館

恐竜の化石が発見されたことをきっかけに、平成9年7月に開設した資料館。日本最大級の肉食恐竜の歯化石をはじめ約1,000点を展示。



【住】天草市御所浦町御所浦4310-5 【問】0969-67-2325
【料】大人200円 高校生150円 小中学生100円
【開】8:30～17:00 【休】月曜（祝日の場合は翌日）、12/29～1/3

■ 天草ビジターセンター

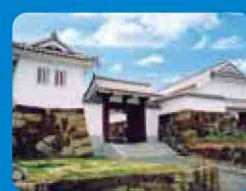
天草の自然や歴史などを、ビデオや展示物で紹介する施設。海辺の生物を観察する「干潟の観察会」や「海ホタルの観察会」などが行われています。



【住】上天草市松島町合津6311-1 【問】0969-56-3665
【料】無料 【開】9:00～17:00 【休】火曜（祝日の場合は翌日）

■ 熊本県富岡ビジターセンター

富岡城の本丸跡に整備された施設。雲仙天草国立公園の自然や、周辺地域の歴史・文化・環境などについての情報を発信しています。



【住】天草郡苓北町富岡字本丸2245-15 【問】0969-35-0170
【料】無料 【開】9:00～17:00 【休】水曜（祝日の場合は翌日）

“AMAKUSA GEOPARK PLAN” MODEL COURSE

モデルコース①

恐竜の島を探険しよう



◎ 牧島サイクリングコース

①しおさい館 (自転車レンタル)

御所浦の玄関口、御所浦港にある物産館。レンタサイクルや海上タクシー手配の他、海産物やお土産品の販売、観光情報についても手に入れます。

②ニガキ化石公園

ニガキ化石公園では、大型の岩石など約20点が野外展示。公園内には、草食恐竜イグアノドンや翼竜プテラノドンなどのオブジェがあります。

③アコウの木 「あこうの里ふれあい館」 (トイレ利用可)

イチジク属の木。塩と風に強い樹種なので、防風林として海岸線に植えられたもの。推定樹齢300年のアコウの木は、天草市の天然記念物、および景観樹木に指定。

④長浦

穏やかな入り江では、御所浦地域伝統の櫓こぎ船「伝馬舟（てんません）」が体験できます。また、真珠の養殖場も見られます。

⑤アンモナイト館 周辺

八角形の短い鉛筆のような形をした「アンモナイト館」には、九州最大と推定されている巨大アンモナイトが見られます。展示館の周辺は希少昆虫の生息場です。



アコウの木



アンモナイト館



【解説】御所浦の北部にある牧島までは、絶好のサイクリングコース。御所浦の海の玄関口にある物産館「しおさい館」で自転車をレンタルして、牧島に向かしましょう。このコースは、片道約4.5kmののどかなコース。恐竜の島・御所浦を身近に感じることができます。

◎ 恐竜の島一周クルージング

①しおさい館 (海上タクシー手配)

御所浦の玄関口、御所浦港にある物産館。レンタサイクルや海上タクシー手配の他、海産物やお土産品の販売、観光情報についても手に入れます。

②弁天島

恐竜足跡の化石発見地である無人島。弁財天が祀られているためこの名前が親しまれています。干潮時には肉食恐竜の足跡のレプリカを見学できます。

③京泊

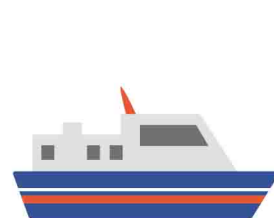
赤い浮き桟橋から化石発見場所の様子を見学できます。天草で最初に恐竜の化石が見つかった貴重な場所です。

④採石場跡

採石場跡地の崖には、断層による地層のズレが良く観察できます。崖下にある崩れ落ちた岩石は、化石採集体験に利用されています。

⑤白亜紀の壁

烏帽子地区の採石場に見られる崖を「白亜紀の壁」と呼んでいます。この白亜紀の壁は、海上からしか見学ができません。



採石場跡



白亜紀の壁



【解説】恐竜の島・御所浦を海の上から観察するクルージングコースです。島に詳しいジオツーリズムガイドの案内があれば、一つひとつのジオサイトをじっくり理解することができます。海の上からのみ見学できる「白亜紀の壁」など見どころ満載です。

※ レンタサイクル・クルージングの料金などの詳しいお問い合わせは、御所浦物産館しおさい館(0969-67-1234)まで。